



美都中学校 学校だより

第12号 令和3年3月18日

〒698-0203

益田市美都町都茂 1947

Tel 0856-52-2525

Fax 0856-52-2191

e-mail

mito_j@masuda-school.ed.jp

かすがね

卒業証書授与式



3月10日(水)、令和2年度卒業証書授与式を行い、やわらかな春の光に包まれて、10名の卒業生が美都中学校を巣立っていきました。新型コロナウイルスの感染防止に伴い式典の内容を簡略化し、対策を講じた上での実施となりましたが、厳粛な中にも、温かな雰囲気の流れう式典となりました。

校長から卒業生一人一人に卒業証書を手渡し「卒業おめでとう。みなさんが順境にあって悔らず、逆境にあって焦らず、常に前を向き、顔を上げ、一步一步、着実に歩みを進めていくことを願っています。どうか、感謝の気持ちを忘れず、人の痛みを感じ取れる『豊かな感性』と、冷静に考え行動できる『本物の知性』を持ち続けてください。『豊かな感性』と『本物の知性』。それが、きっと皆さんの輝く未来へのパスポートになるはずです。」とはなむけの言葉を送りました。その後、在校生を代表して生徒会長の成瀬優里杏さんが、卒業生との部活動や行事での思い出を振り返り、「みなさんと過ごした日々は私たちの宝物です。みなさんが教えてくださったことを大切にしながら、次は私たちがみなさんのように何かを教えていけるよう努力していきます。」と送辞を述べました。続いて、卒業生の橋渡響生さんが、「この10人だからこそ、苦しいことも乗り越えて最終的に何でも話し合え、互いを認め合える真の仲間になれたのだと思います。僕たち10名は美都中学校での思い出を胸に、感謝の心を忘れず、新しい道を一步一步進んでいくことを誓います。」と答辞を述べました。

晴れやかな笑顔とあたたかい涙……3年間の学びを糧にして自信をもって新しい世界で思い切りはばたいてください！卒業生のみなさんの今後の成長と活躍を心より願っています！



3年生を送る会

3月8日(月)に行なわれた3年生を送る会。3年生への感謝の思いを込め、最後の思い出を作ろうと新生徒会のリーダーが中心になって、2月後半から準備を重ね…笑顔あふれる1時間になりました。



第2回PTA総務委員会

3月16日(火)、PTA役員の方々にお集まりいただき、今年度最後の話し合いの場をもちました。

今年度はコロナ禍でPTA事業も中止や延期が多くなりましたが、その中でも安全第一を考え、できることを模索した1年だったことを全員で確認しました。来年度はこれまでに得たもの、検討したやり方を生かして、コロナ禍でも活動が充実するように...というご意見もいただき、来年度につながるための有意義な会になりました。

新年度の動きも新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて変わっていきます。子どもたちの安全と健康を守ることを第一としていきますので、引き続きご支援ご協力をいただけるよう、よろしくお願いします。



第2回学校評議員会

去る2月19日(金)には、学校評議員会も実施しました。授業参観のあと、今年度の取組の説明や学校評価の結果をもとに協議の時間をとり、主にコロナ禍での学びについて、いろいろなご意見をいただきました。オンライン授業やタブレット活用など変わっていくことも大事、顔を合わせて切磋琢磨して学び合うことも大事。生徒たちが学校に集まって学ぶ意義、私たちが生徒にどう向き合うべきか改めて考える時間となりました。

学校評議員のみなさま、ありがとうございました。



4月行事予定

日 曜	行事予定	日 曜	行事予定
1 木		16 金	家庭訪問② 学校検診(尿・心電図・血液)
2 金	職員会	17 土	益田陸上
3 土		18 日	しまね家庭の日
4 日		19 月	職員会【2時番下校】
5 月	職員会等	20 火	
6 火	職員会 学年会	21 水	
7 水		22 木	フッ素 サロン給食試食会 耳鼻科検診
8 木	着任式 始業式 給食開始	23 金	
9 金	入学式(PM) 美都あいさつの日	24 土	PTA総会 (振替休業日4/30)
10 土		25 日	
11 日		26 月	
12 月	生徒会入会式 委員会	27 火	
13 火	身体測定 第1回PTA総務委員会	28 水	フッ素 検尿②
14 水		29 木	昭和の日
15 木	家庭訪問① フッ素 身体測定	30 金	振替休業日(4/24)



学校だよりは、美都中学校公式HP、フェイスブックにてカラーでご覧いただけます。学校行事等の活動の様子や生徒たちの様子を随時更新します。

来年度に向けて

みなさんも知っていると思いますが、水仙は“益田市の花”です。

早春の淡い太陽の光を浴びて咲いている水仙の花。自分自身の中に強い生命力をもっているからこそ、あのように美しく咲くことができるのでしょう。

しかし、それだけではありません。やわらかな日差し、澄んだ水、豊かな土。さまざまなものによって生かされている、生かされて咲いている……。水仙の花を見ると、なんだかそんな謙虚な姿勢を感じます。

強い自分を誇ることなく、弱い自分を恥じることなく、生きている喜びを感じられる……。そんな人でいてほしいと思っています。



校長 福原 裕之